

小型学習用ロボット ライトローバー がUbuntuに対応 ～ ROSのインストールが容易となり、より手軽に導入・活用が可能 ～

ヴイストーン株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:大和信夫)は、既発売のLiDAR(LRF)搭載小型学習用ロボット「ライトローバー」にUbuntuをインストールするための関連のドキュメントを無償公開しました。



ライトローバー

■主な特徴

ライトローバーは、卓上サイズの扱いやすい台車ロボット筐体に、Raspberry Pi 4 Model B (RAM容量4GB版)と小型のLiDAR(LRF)を搭載した、学習用ロボット教材です。ROSによる制御にも対応しており、Raspberry Pi 4の演算能力を活用したSLAMの実行など、台車ロボットに求められる現代的な制御を手軽に実験、実習することができます。

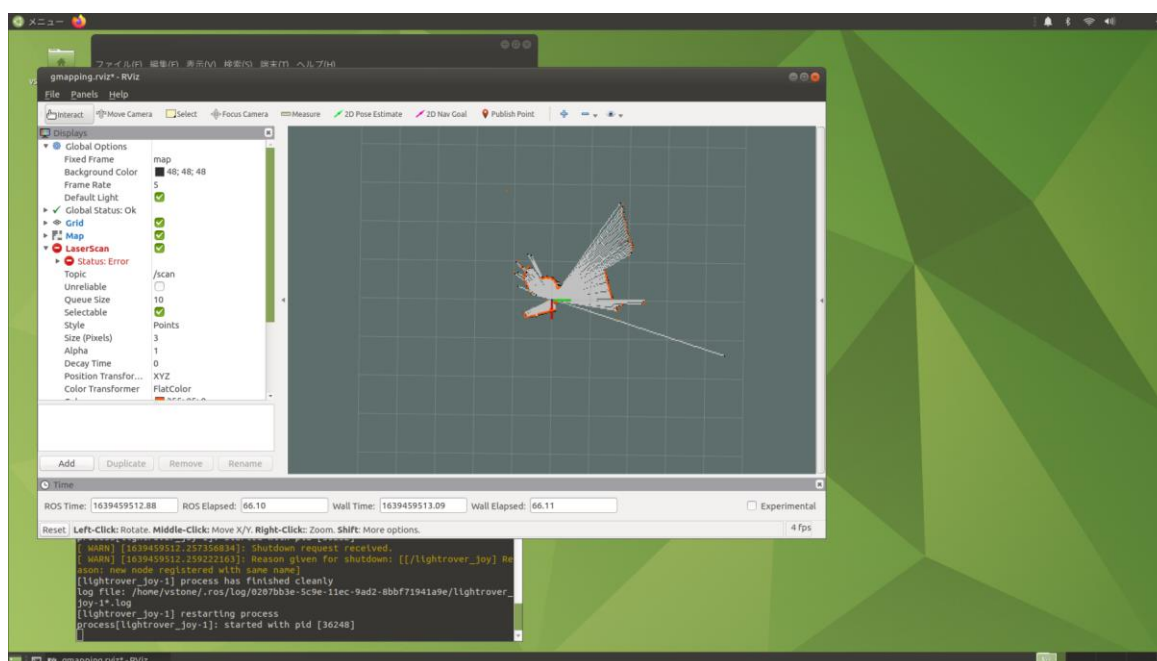
今回、ライトローバーに搭載したRaspberry Pi 4に対し、Ubuntuをインストールするための資料を無償公開しました。これにより、ROSを導入するための手順が大きく簡略化でき、PythonやROSの使用バージョンも更新することが可能となりました。

ヴイストーン株式会社においては、ライトローバーをはじめとする小型・安価でありながら現代的な要求に応じた教育教材を多くラインナップしております。また、今回のように、既発売の製品に対してのアップデートや改善も積極的に実施しており、多様化・高度化するロボティクス分野とその教育現場に対し、最適なソリューションを継続して提案してまいります。

■Ubuntu導入によるメリット

ライトローバーに搭載されたRaspberry Pi 4にUbuntuを導入することにより、主に以下のメリット・変更点が生じます。なお、ライトローバーにおいては、従前のRaspberry Pi OSのままお使いいただくことも可能です。

- ・Ubuntu Mate 20.04(64bit)に対応
今まではRaspberry Pi OS(32bit)のみの対応だったところ、Ubuntu Mate 20.04(64bit)でも使用可能となります
- ・各種セットアップの簡易化
従来はROS本体やROSの各種パッケージをソースコードからビルドする必要があったところ、aptコマンドを用いて簡単にインストールできるようになります
- ・プログラミング言語がPython2からPython3に更新
サンプルプログラムの言語が、Python2からPython3に更新されます
- ・ROSのバージョンがmelodicからnoeticに更新
ROSのバージョンが、melodicからnoeticに更新されます



Ubuntu動作画面例

■導入方法について

ライトローバーの製品公式Webページに掲載されているドキュメントをご参照ください。

- ・ライトローバー 製品公式Webページ
<https://www.vstone.co.jp/products/lightrover/>

■本リリースのYouTube動画**■販売について**

ライトローバー本体は、ヴイストーン株式会社の公式Webショップにて販売中です。

・ライトローバー：49,500円(10%消費税込み)

販売ページ：https://www.vstone.co.jp/robotshop/index.php?main_page=product_info&products_id=5323

■本件に関するお問い合わせ先

ヴイストーン株式会社

〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島 2-15-28

E-mail: infodesk@vstone.co.jp

<https://www.vstone.co.jp/>

UbuntuはCanonical Ltd.の商標または登録商標です。

Raspberry PiはRaspberry Pi財団の登録商標または商標です。

ROSはOpen Source Robotics Foundation, Inc.によるオープンソースのプロジェクトです。

その他、記載されている製品名などの固有名詞は、一般に各社の登録商標または商標です。